

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書  
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2019年 5月 22日 (YYYY/MM/DD)
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP	
留学先大学 Host University	ミネソタ大学 (国名/Country: アメリカ合衆国)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	College of Liberal Arts (CLA)	
在籍身分 Status at Host University	Non-degree seeking Exchange Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2018年 9月 4日 ~ 2019年 5月 15日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)	

### 1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	アメリカ文学について学ぶため
留学準備を始めた時期 (応募す る何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	約1年前
事前準備について(どのような準 備をしたか、しておけばよかつた か) Preparation Completed Prior to Study Abroad	語学力はあらかじめ上げておいたほうが良い。 手続きについては公的なものを優先的にした。日用品などは現地でもほとんど調達可 能なのであまり心配しすぎなくても良いと思う。

### 2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : J-1
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 大阪
	提出書類 / Required Documents : 事前に大使館に情報をオンラインで提出し、そ の後面接予約をして、面接を大阪で受けた。面接の際必要書類 (パスポート、 DS-2019、学業証明書、貯金残高証明書、SEVIS 支払い証明書など) を提出。ビ ザは面接後5日ほどで郵送。
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 約1週間
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	航空券の予約、必要であればパスポートの更新や予防接種。
出国年月日/ Date of Departure	2018年 8月 20日 (YYYY/MM/DD)
経路 (往路) / Route (Outward)	広島 - 東京羽田 - ミネアポリス
現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input type="checkbox"/> 無/No

到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes	有の場合 期間/Period : 8/20 から一週間ほど (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation : 各種手続きや注意事項の伝達
	<input type="checkbox"/> 無/No	
帰国年月日 / Date of Return	2019 年 5 月 15 日 (YYYY/MM/DD)	
経路(復路) / Route (Return)	ミネアポリス - 東京羽田 - 大分	

### 3. 留学費用について / Expenses

文 額 / Expenses	総額 Total Amount	2,300,000	円/yen
	内 訳 Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)	250,000
ビザ申請手数料/ Visa Application Charge		50,000	円/yen
予防接種費用 / Immunization Charge		0	円/yen
保険料 / Travel Insurance		300,000	円/yen
教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)		40,000	円/yen
宿舍費(住居費) / Accommodation Fee		800,000	円/yen
光熱費 / Utility Cost		0	円/yen
食費 / Meal Cost		400,000	円/yen
通信費(インターネット・携帯) / Internet, Phone		27,000	円/yen
交通費(宿舍-大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)		0	円/yen
交際費 / Social Expenses		100,000	円/yen
その他 / Others ( 旅行 費) ( 費) ( 費)		400,000	円/yen 円/yen 円/yen

### 4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	アメリカ文学, 言語学, アフリカンアメリカンに関する授業を受講しました。文学の授業は予習としての毎日の読書と復習を兼ねた週末のリフレクションペーパー, 授業内では主にディスカッションをしていました。言語学とアフリカンアメリカンの授業についても同様に教科書の予習があり, 1 セメスターで三回テストがありました。時間についてはどれも 75 分の授業が週に 2 回ずつです。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input type="checkbox"/> 有/Yes <input checked="" type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修, 留学中, 単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	単位互換希望なしだったため, 互換したい授業との内容について考えることはなかったが, 課題の量や授業のスタイルなどが異なるためシラバスをきちんと読んでおく必要がある。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生との関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different	学生と教授がコミュニケーションをとりながら授業が進み, ディスカッションやグループでの話し合いが多い。先生はオフィスアワーなどを設けており, 授業の時間外でも質問や相談に応じてくださった。大講堂で行われる授業は基本的に学生の数が多く, 講義中心の授業が行われた。



<p>基本的に夜は危ないので出歩かない。大学の周辺でも夜は不審者が出たりするので一人ではなくても、女子だけで出歩いたりするのは危険だと思う。</p>
<p>(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice</p> <p>日本食を自分で作りたい場合はアジアのスーパーに行けば手に入れられるが値段は高め。基本的には食生活はあまり変わらないと思う。大学の周りにも美味しいお店がたくさんあるので試してみるのも良いかと。</p>
<p>(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing</p> <p>気温差が激しいので外出前に天気予報や温度を確認しておく。 スノーブーツやダウンを買う（現地のアウトレットなどで調達可能）</p>
<p>(6) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む） / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc. )</p> <p>ほとんど全ての場所で無料 Wi-Fi が使えるので非常に便利。</p>
<p>(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？） / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)</p> <p>授業やクラブ活動で様々な人との交流ができた。</p>
<p>(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners</p> <p>文化の違いなどから対人関係が少々困難になることもあるが、きちんと話し合うことが重要。</p>
<p>(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?</p> <p>常備薬や多少の日本食（お米や味噌汁など）、自分の肌にあったものや使い慣れたものは持って行ったほうが良い。しかし基本的には現地で調達可能。</p>
<p>(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad</p> <p>体調管理に十分気をつける。</p>

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad	
卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2021 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 年 / year 2020 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input checked="" type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason: )
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	就職活動開始予定
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等について の工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad		
書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad
<p>きつい時もあると思いますが、様々な人との出会いや交流を通して、貴重で楽しい経験ができると思います。留学先の良さだけでなく日本の素晴らしさを再認識する良い機会になると思います。思い切り楽しんでください。</p>

## 9. 自由記述（日本語・1,200字程度）/ Feedback (English about 600 words)

### 留学を終えての所感

以前にも短期間の留学をしたことがありましたが、今回ミネソタ大学での留学を通して感じたことは、予習復習を中心として勉強量が圧倒的に多いということです。私が受けた授業では予習が必須で、その予習を前提に授業が進んでいくため、毎日遅くまで図書館や寮のスタディールームに残って勉強をしていました。文学の授業が多かったため、英文の本を1、2週間で一冊読み終えるペースで読むのは根気がいりましたが、授業はディスカッション中心で本が好きなクラスメイトたちと意見を交換したりグループで意見をまとめて発表したりするのはとても楽しく、講義が中心の日本の授業では体験することのできない貴重な体験ができたと思います。留学生は私一人でディスカッションや一人一人の発言のスピードがとても速かったので特に注意深く予習をしていきました。

### 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事

留学期間中に最も印象に残った体験は、宗教との出会いです。日本人は仏教徒が多いものの、自分自身これまで宗教に関して意識したことがありませんでした。たいていアメリカ人は様々な宗教観を持っており、それらと出会うことができました。特にキリスト教の方が多く、教会に行く、食事の前に「いただきます」ではなくお祈りをする、イースターでの卵の絵付けや thanks giving day など、日本ではなかなかできない貴重な体験をすることができました。また、授業内でムスリムやアフリカ系アメリカ人の文化について学ぶ機会があり、これまで触れることのなかった新しい価値観や文化に触れたことは、自分の価値観形成において重要なポイントになったと思います。

### 留学の成果、留学前と比較して成長した点

語学力については、特にスピーキングとリスニング力が向上したと思います。毎日授業でネイティブスピーカーの英語を聞き現地の学生とディスカッションを行うので自然と耳や口が慣れてきたように思います。クラブ活動や日常生活全てが練習の場となるのでとても貴重な環境下で生活することができました。また、毎日の読書量が日本で勉強している時とは比べ物にならないくらい多かったので、英語を読むスピードの向上や新しい単語の獲得など非常に役立つスキルを手に入れられました。また、精神面においては、一人でも物怖じせず挑戦する力や、変化や慣れないことの多い環境下で受ける多大なプレッシャーや不安に対する適応力、自分の感情をコントロールする力などもこの留学を通して得ることができました。

### 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか

今回の留学を通して、目標を持って何事にも物怖じせず挑戦することの大切さを学びました。また、多少プレッシャーや不安があったとしても周りの人々の助けや協力を受けながら自分自身で解決できるということを改めて感じました。学習面においては、自分の当初の目的であった、現地の文学と黒人文学について学ぶ、知識や現地の人々の考え方を間近で触れるという経験ができたため、これからの文学研究においてその知識や経験を活かしていけたら良いと考えています。また、留学を通して向上した英語力の維持、さらなる向上を目指して学習し続けたいと思います。生活面においては、自分が感じた文化の違いや日本の素晴らしさにこれからも着目し今後の人生において様々な人種・民族の人々と関わっていけるよう、交流の場を常に求め続けていきたいと考えます。

